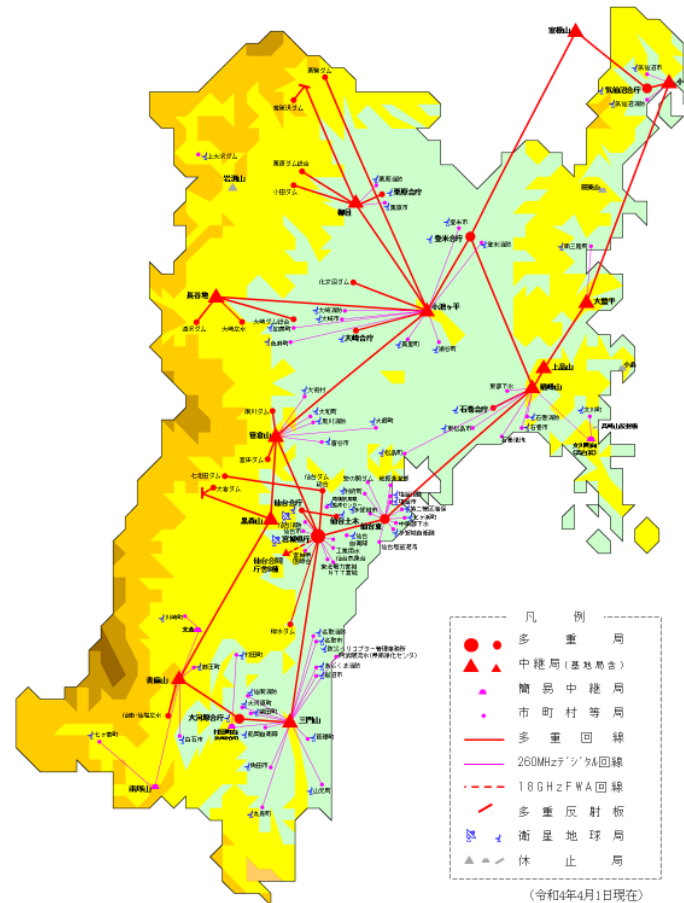


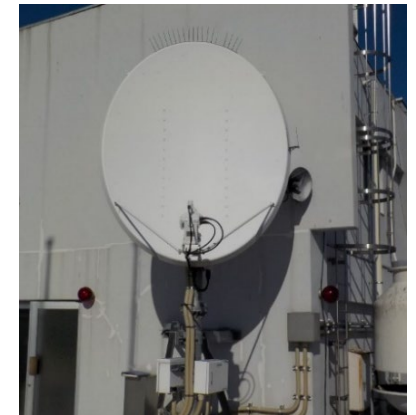
概要: 宮城県は白石市をはじめとした県内市町村等に地域衛星通信ネットワークを整備している。令和4年福島県沖を震源とする地震において、白石市では停電によりNTT回線が不通となったが、衛星通信回線により通信手段が維持された。

対策名: 69 自治体庁舎等における非常用通信手段の確保に関する緊急対策  
府省庁名: 総務省消防庁

- 実施主体: 宮城県
- 実施場所: 宮城県白石市
- 事業概要: 防災行政無線の地上系及び衛星系として、宮城県が白石市をはじめとした県内市町村等に都道府県防災行政無線及び地域衛星通信ネットワークを整備した。
- 事業費: 約60億円
- 効果: 令和4年福島県沖を震源とする地震において、宮城県白石市では震度5強を観測し、停電によりNTT回線が不通となったが、都道府県防災行政無線の地上系通信回線及び地域衛星通信ネットワークの衛星通信回線により、白石市庁舎の通信手段が維持された。



宮城県防災行政無線（地上系・衛星系）系統図



衛星通信アンテナ(白石市庁舎)



衛星通信装置(白石市庁舎)